

北陸の眼科医をつなぐ情報マガジン

FREE
PAPER

EYELINK

2023 Vol. 23



特別対談

Eugene de Juan, Jr 先生に聞く

横浜市立大学大学院医学研究科
視覚再生外科学 主任教授

金沢大学医薬保健学域
医学系眼科学 教授

富山大学医学薬学研究部
眼科学講座 教授

門之園 一明 × 杉山 和久 × 林 篤志

特別対談

Eugene de Juan, Jr 先生に聞く

10月15日(土) 第76回日本臨床眼科学会 東京国際フォーラムにて



University of California,
San Francisco, USA

Eugene de Juan, Jr



横浜市立大学大学院医学研究科
視覚再生外科学 主任教授

門之園 一明



金沢大学医薬保健学域
医学系眼科学 教授

杉山 和久



富山大学医学薬学研究部
眼科学講座 教授

林 篤志

働き方を変えるための 外科医を辞めるといふ決断

林 ●デュアン先生が臨眼に招待されたことで対談できる貴重な機会を得ましたので、今回の対談を企画させていただきました。デュアン先生は非常に有名な眼科医であり、イノベーターでもあります。網膜だけでなく、白内障・緑内障など様々な分野のイノベーションに取り組んでおられます。日本の眼科医やイノベーションについて、どのようにお考えなのか教えて頂きたいと思います。

門之園 ●以前はとても腕のいい優秀な網膜外科医だったとお聞きしました。まずお聞きしたいのは、何がきっかけで現役の外科医を辞めたのか、ということだと思います。働き方を変えることは私たちにとって非常に難しいことですよ。

デュアン ●外科医の仕事は、本当にやりがいがあったと感じています。しかし、研修医だった頃、古い術式の外科医を見たことがあります。彼らはいちいちやりすぎでした。例えば、網膜の手術で360度もパツクルを行うため、目が腫れ上がったこともあります。その年配の外科医は変わろうとしないし改善しようともしない。こうはなりたくないと思っただけです。

デューク大学で指導してくれたマッカマー先生は、60歳で手術を、65歳で診察を辞めると話し、実際その通りにされました。身近にきっかけになるお手本があったので、私も62歳で辞めることにしたんです。

門之園 ●長く外科医として働いてきて、手術を辞めることに抵抗はありませんでしたか？

デュアン ●辞めたくないというプライドはありましたが、自分にはできないこともありました。その機会に、改めて自分が最も重要視していることを認識してみたのです。例えば、手術なら「マキユラーパツカー」が好きです。簡単な症例はすぐに終わり、患者さんに喜んでもらえるからです。しかし、難しい症例では時間がかかり、いい結果にならないことも多い。ですから、まず難しい症例をあきらめました。ファーストコールもあきらめました。他にやりたいことがあれば、そういった決断をすべきです。私の場合は、より研究や開発に関わりたかった。そのためには自分が変わらなければいけない。

研究と診察を両立させる イノベーターとしての働き方

門之園 ●今、特に日本では高齢化社会が進んでいますが、今後高齢でも積極的に手術を行う外科医は増えると思われませんか？

デュアン ●確かに、より健康で長生きする人が増えました。The Japan Times で読みましたが、日本では一生働き続け、引退することはないそうですね。私はおそらく生涯手術をすることはないでしょう。しかし、手術をするよりも長く患者を診察できています。今は月に一度、6人ほどの患者を診察しています。私が患者を診る唯一の理由は、長い間診察してきた患者を診ることが楽しいからです。

林 ●1週間のうち、UCSFで働くのは何日、会社で働くのは何日程度ですか？

デュアン ●今、私は主にベンチャー企業の Foresight Labs に所属しています。毎日ゆったりとしたスケジュールで、アポイントメントもあまり取りません。ただそこにいるだけです。毎日が充実しています。そして、週に1日くらいは UCSF にいます。私の研究はすべて大学内ではなく、大学の外で行っています。一般的には、大学の中で研究し臨床は外でやるのが主流ですが、私の場合は逆です。というのも、大学で半分以上研究をしないと「あなたのアイデアは私たち大学のもので」と言われてしまうからです。

門之園 ●それで、御社は利益を上げているのですか？

デュアン ●もちろんです。長年にわたり、私は8つの会社を売却してきました。良いプロジェクトなら、当然利益につながります。そうすることで私は自分のやりたいことができますし、社会にも貢献できます。私は自分の担当医にはビジネスマンではなく、良い医者であってほしいと思っています。研究室にいるだけの医者でもなく、実験台にもなりたくない。良い医師は、良い知識を持っています。しかし、こんなことをやりたい、イノベーションを起こしたいという医師は少ない。私のようなイノベーターは、まず優秀なドクターに大きな敬意を払うことが非常に大切だと思います。

緑内障という大きな問題を

新しいアイデアで解決したい

デュアン ●私は緑内障の脈絡膜上下ドレーナージのような問



だと思いましたが、コントロールされていません。緑内障の治療は、手術後もさまざまな処置をし患者を上手く管理することが重要です。しかし私は、白内障手術のように術後合併症の心配が無い方法が必要だと思いました。大きなクリニックでは1日500例の白内障手術を行い、術者は術後患者に会わずに帰りますがほとんど問題が無いのです。このような緑内障の手術が必要だ、と強く感じたのです。

杉山●そうですね。緑内障は術後が非常に重要です。特に、トラベキュレクトミーやチューブ手術の術後は、色々な合併症の可能性があります。先生は網膜の眼科医でありながら、緑内障の分野にも造詣が深く感心させられました。サイパスという機器を開発されたことも驚きです。どのようなきっかけで、この技術を発見されたのですか？

デュアン●サイパスは25ゲージですから、技術のある方ならば局所麻酔と針刺しで簡単な手技です。術後合併症の心配が無く、目をこすっても眼内炎になることもありません。目薬が効かない、手術も上手くいかない、ではどうしたらいいのか。その問題を解決したいという想いが私のモチベーションでした。つまり、本当に体への負担が小さいアプローチで、大きな問題を解決することができたのです。ポリイミド・チューブを小さなスタイルットと一緒に刺入するこのデバイス、治療のハードルを下げる画期的なものです。私はさっそく実行に移し、rubeotic glaucomaで術後の傷跡の処置など以外は問題なく進められたので、このアイデアの成功を確信しました。

新技術の実用化のために 必要なこと、大切なこととは

門之園●新製品が実現したとして、もう一つ問題があります。それは、このイノベーションをどう商品化し、高めていくかということです。イノベーションと実際のビジネス案件の間には大きな問題があるのではないのでしょうか。

デュアン●問題はありますが、それは二次です。アメリカでは、医学部を卒業するために高額な学費がかかりますが、それが医者にならない理由にはなりません。「医者になるにはお金がかかりすぎる」ではなく、「医者になってからその問題を解決する」という発想が大切なのです。

例えば「緑内障を世界のために解決したい」と思ったら、緑内障を治す器具を開発すれば、どの会社にも提案することができそうです。友人に相談すれば、協力者も見つかり実行できます。最初は小さなことも、チームを結成すれば大きなプロジェクトに成長します。メーカーや企業に相談し合意すれば、大きな成果を上げることができるのではないのでしょうか。

林●優秀な眼科医の中には、イノベーションをやりたいと思う人もいますが、一つ良いアイデアを考えて企業に相談しても、相手にしてもらえないという場合は、次に何をすればいいのでしょうか。

デュアン●一般的な解決策はありません。こうすればいい、ああしなければいい、とは言えないのです。

もつと具体的に説明しましょう。例えば、硝子体手術のより良い方法をあなたが見つけたとします。硝子体を溶かすレーザーで、30ゲージの針を使って25ゲージよりも速く手術ができる。これは素晴らしい技術です。私は「なぜ30ゲージのレーザー技術の方が優れていると思うのですか？」と聞くとあなたは「小さいからより安全だし、硝子体基底をもっと上手く削ることができると言うでしょう。私がそれほどでもないと思っただとしても、本当に情熱を持って提案されれば「よし、資金を投入して始めよう。可能性は高くないが私は信じる」と言うと思います。

一般的に会社は商品売って利益を上げ、そこに多くの時間と経費を費やしています。だから、研究や開発にはあまり時間をかけたくない。だからこそ、私たちがイノベーターが新しい技術を提案することが必要なのです。

杉山●今の林先生も、まだまだ働いておられますよ。富山大学にいらっしゃいます。
デュアン●私は彼に「そんなにがんばらなくてもいいよ」と言っているんですが、彼はもう私の言うことを聞きません。今夜、奥さんに話して同意してもらえるかどうか聞いてみようと思っています。林先生とは、とても特別な関係で、私はこの友情をとても誇りに思っているのです。

林●ありがとうございます。でも、働き過ぎると考える時間がなくなってしまう。だから、考える時



医療で世界が良くなってい その喜びを感じたい一心で

門之園●大学にいた頃、多くの日本人のフェローを受け持っていたそうですね。林先生を始め、彼らのメンター的な存在だったのではないのでしょうか。林先生と一緒に仕事をしていた時の思い出を教えてください。

デュアン●私は多くの優秀な方たちと一緒に働きましたが、その中でも林先生が一番働き者でしたね。私が頼んだことは必ずやってくれましたし、私にアドバイスをくれたこともありました。お互いに良い影響を

間を持つことを推奨されていますね。

デュアン●もし1日1人で、誰にも邪魔されずただ考えることに専念したら、100のアイデアを思いつくことでしょうか。でも、私たちは1日さえもそんな時間を取ろうとしません。1日だけ自由な発想ができるなんて、どれほど楽しいことでしょうか。クリニックをどう運営するか、研修医を次のプログラムに参加させるか、などということは考えずに、1日だけ、何でもいから考えてみてください。

私の目標は「他の人ができることはやらない」ということです。私には人より優れていることがいくつもあり、開発の経験も豊富ですが、歳を重ね活動できる期間も限られています。記憶力が低下するかもしれないし、いつまでも健康ではいられないでしょう。だから、私はこの思いを共有し、励まし、支援しなければならぬと思うのです。自身が行ったことで世界が良くなっていくのを見るのは、医師にとって本当に嬉しいことです。その喜びを得るために、私たちは医療の分野で働いていると言っても過言ではありません。私の年代の医師は、喜びが無くなり疲れている人が多い。そうであってはならないのです。若い医師はある程度疲れても仕方ありませんが、高齢の医師が疲れるのは良い状況ではありません。若い医師たちは、あなたが幸せで、励ましてくれて、時間があれば一生懸命に働いてくれることを望んでいるのです。

門之園●本当にそうですね。貴重な言葉ですね。

林●わかりました。本日は、多くの皆様のご意見を伺うことができ非常に有意義な時間となりました。今日は皆さん、本当にありがとうございます。

FRESHERS INTEVIEW

明日の眼科医を目指して日夜頑張っている研修医の皆さんを紹介します。



金沢大学
永井 浩平

●眼科を選択したきっかけ
2020年度より金沢大学眼科学教室に入局させていただきました。専門性が高く診断から治療まで携われることや顕微鏡を使った細やかな手術に興味があったことから眼科を選択しました。

●現在の研修内容

外来では初診患者さんの予診や他科からのコンサルトへの対応を、病棟では上級医と共に入院患者さんを受け持ち、手術の助手や手術前後の診察を行っています。

●今後の目標

担当させていただいた患者様ひとりひとりを大切に振り返り一刻も早く一人前の眼科医になれるように精進したいと考えております。まだまだ至らぬ点も多く皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが一杯頑張りますので今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。



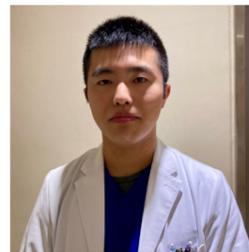
金沢大学
南 昂宏

●眼科を選択したきっかけ

2022年4月より金沢大学眼科学教室に入局させていただきました。南昂宏と申しました。眼科に興味をもつきっかけは、初期臨床研修中に眼所見を通してみつかると全身疾患を経験し、眼という臓器の奥深さに興味を抱くようになりました。また専門性の高い診療や処置を通して、社会生活で重要な役割である視機能の改善に携わることができることも魅力を感じ、眼科医を志しました。

●今後の目標

眼科医として必要な診療技術や手技の習得を目指すとともに、患者様に信頼される医師となれるよう精進して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



金沢大学
小又 優樹

●眼科を選択したきっかけ

2020年4月より金沢大学眼科学教室に入局させていただきました。私が眼科医を志した理由は大きく2つあります。1つ目は、幼少期より顕微鏡や機械を用いた細かな作業に興味があり、顕微鏡下で行う眼科の緻密な手術を見学した際にとっても魅力を感じたからです。2つ目は、治療や手術を通し視機能を改善することで、患者さんのQOLを大きく向上させることができる点に惹かれたからです。

●今後の目標

患者さんの気持ちに寄り添い、確かな治療ができる眼科医を目指し、日々精進して参ります。不慣れなことが多く、皆様にはご迷惑をおかけすることもありますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



金沢大学
鈴木 俊也

●眼科を選択したきっかけ

父が眼科医をしていたこともあり、なんとなく医師を志し、いよいよ志望科を考える段階となった際、やはり眼科の選択肢以外は結局頭の中に無かったと思います。鮮やかな眼の中を初めて見ることでできた医者1年目の感動は今でも覚えております。研修医制度のため最初の2年は様々な科を経験させてもらいましたがやはり眼科を上回るそこまでの感動は味わえず、こうして3年目も眼科の道を選択させて頂きました。

●今後の目標

まだまだ知識技術は未熟なものですので、患者さんにご迷惑おかけしないよう積極的に行動し、一人の医師として自立できるように努力して参ります。



金沢大学
水野 一輝

●眼科を選択したきっかけ

2020年4月より金沢大学眼科学教室に入局させていただきました。水野一輝と申します。学生、研修医の頃は他の科を志していた時期もありました。しかし、眼科研修をさせていただいた際に、顕微鏡を通して見た眼という臓器の美しさ、専門性の高さに惹かれ、眼科を志すようになりました。

●今後の目標

まだ至らぬ点が多く皆様にご迷惑をおかけし、自身の未熟さを痛感する日々ですが、眼科医としての成長はもちろん人としてしっかり患者さんに寄り添い、信頼関係を築き上げられるような眼科医になれるよう精進して参ります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



富山大学
大滝 亮

●眼科を選択したきっかけ

2020年度富山大学眼科新入局員の大滝亮と申します。学生時代の実習で眼科の手術を見学させていただいた際に手術の美しさに感動し、自分もこんな手術ができるようなドクターになりたいと思ひ、眼科医になりたいと思うようになりました。

●現在の研修内容

週2日の手術日は主に白内障手術の執刀と、助手をさせていただいております。

●今後の目標

執刀は白内障だけでなく斜視や眼瞼下垂と言った外眼部手術も経験させていただいております。ほぼ全ての手術日に執刀があり、上級医の先生方の指導の下、日々研鑽を積んでおります。



金沢大学
西村 俊亮

●眼科を選択したきっかけ

私が眼科へ興味を持ったのは学生時代の臨床実習で眼科をローテートしたときです。手術翌日にきれいな見えるようになったと喜ばれる患者さんの笑顔を見たときに、眼科は生活の質の向上に大きく貢献できる診療科であると確信し、眼科学教室への入局を志しました。

●今後の目標

患者さんの気持ちに寄り添いながら、高いレベルの医療を提供できる眼科医になりたいと志しております。早く一人前の眼科医になれるように日々精進してまいりますので、今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。



富山大学
赤井 亮太

●眼科を選択したきっかけ

眼科を選択したきっかけは学生時代の選択実習でした。実習では学生の際から手術助手につかせていただき、間近で先生方の手技を見ることで、その技術に圧倒されたのを今でも覚えております。自分もこのような手術がしてみたいと思ひ初期研修終了後も眼科を選びました。分野としても非常に専門性が高く、多くの人に必要とされる科であることにやりがいを見いだせたのもきっかけの一つです。

●現在の研修内容

現在は白内障手術や外眼部手術の執刀をはじめ日頃の外来診療を通じて、早い段階から多くの経験をさせていただいており、非常に恵まれた環境で研修生活を送っております。

●今後の目標

どの年次になっても学ぶ姿勢を忘れず、正しい知識と正しい技術を提供できる眼科医を目指します。



金沢大学
村上 航平

●眼科を選択したきっかけ

2020年4月より金沢大学眼科学教室に入局させていただきました。村上航平と申します。私が眼科医を志したきっかけは、とある雑誌で「視力低下し寝たきりだったが高齢の方が白内障手術を受け、視力回復して散歩するようになり生活が一変した」という記事を見かけたことでした。その時から眼科にとっても魅力を感じ、その後実習などで回った際にも視機能の奥深さや手術の美しさなど様々な点で感銘を受け、自分も診療に携わりたいと思ひ眼科医を志しました。

●今後の目標

目の前の患者さん一人一人と真摯に向き合い、一人前の眼科医になれるように精進していききたいと思っております。まだまだ不慣れなことが多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



福井大学
阿部 優樹

●眼科を選択したきっかけ

手を動かすのが好きだったため、学生時代は外科系に進みたいと考えていました。臨床実習で顕微鏡下での繊細な手術を見学し、まさに自分のしたいことに合致していると感じました。また、眼科診療の特徴として視診から得られる情報が非常に多いことも魅力的と感じ、眼科を選択しました。

●今後の目標

診察、診断、手技を一刻も早くレベルアップさせるよう努力します。また、患者一人一人がそれぞれの悩み、つらさを持つていることを認識し、人として患者の気持ちに寄り添うことを忘れないよう日々の診療にあたりたいと考えています。まだまだ未熟者ですがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

地域医療最前線

Regional Medical Frontier



公立羽咋病院
石川県羽咋市的場町松崎 24
TEL : 0767-22-1220

白内障手術では保険診療内で使用可能な焦点深度拡張型眼内レンズをメインに使用し、乱視症例にはトリックレンズを使用して手術しております。中能登地区の抗 VEGF 療法適応患者様を幅広く受け入れていきます。

【アピールポイント】
羽咋市は中能登地区に位置し、海の町です。ちりはま渚ドライブウェイがあり柴垣地区ではサーフィンやカヌー、ヨットなどマリンスポーツがさかんです。のと里山街道無料化以降、金沢や奥能登にも車の便がよいです。患者さんは羽咋市を中心に、志賀町、富来、宝達志水町、中能登町などからこられます。病院は地震、のと里山街道での多重交通事故、志賀原発事故時などの際の災害時の拠点病院となっております。

【スタッフの紹介】
医師 2 名、視能訓練士 1 名、検査補助員 2 名、看護師 1 名、医療事務 1 名です。2021 年度より医師 2 名体制になりました。

【診療実績・治療実績】
昨年度年間外来患者数 9948 名、年間入院患者数 242 名、年間手術件数 523 件でした。行っている手術白内障がメインで、他は眼瞼手術、翼状片など結膜手術、緑内障の一部です。抗 VEGF 療法約 450 件でした。



高岡市民病院
富山県高岡市宝町 4-1
TEL : 0766-23-0204

富山県は富山、高岡、新川、砺波の 4 つの医療圏に分けられることが多く、地理的にも診療内容でもその中心に位置しているのが富山大学附属病院です。しかし、当院の高岡医療圏から大学病院まで直行している公共交通手段がないため、できるだけ当院で治療して欲しいと望む患者さんがほとんどです。そのため、幅広い疾患をカバーできるよう努めています。具体的には、白内障・網膜硝子体疾患・ぶどう膜炎はほぼ全て、緑内障はバルベルトを要するもの以外、斜視は富山大学から非常勤として三原美晴先生に来て頂いて診療しています。眼窩疾患や悪性腫瘍、頭蓋内疾患に伴うものは大学病院へ紹介させて頂いています。検査機器、治療機器も最新のものを揃えたいところですが、今年ようやく OCTA が可能なトプコン社製「トリトン」が配備されました。まだまだ更新したい機器は多くありますが、財源の厳しい自治体病院のため、いくら眼科で業績を上げても 1000 万以上の高額機器は 2~3 年に一度というのが頭の痛いところ。それでも、地域の先生方からの応援や大学から派遣される若い先生のエネルギーに支えられて頑張っております。

【アピールポイント】
富山県は富山、高岡、新川、砺波の 4 つの医療圏に分けられることが多く、地理的にも診療内容でもその中心に位置しているのが富山大学附属病院です。しかし、当院の高岡医療圏から大学病院まで直行している公共交通手段がないため、できるだけ当院で治療して欲しいと望む患者さんがほとんどです。そのため、幅広い疾患をカバーできるよう努めています。具体的には、白内障・網膜硝子体疾患・ぶどう膜炎はほぼ全て、緑内障はバルベルトを要するもの以外、斜視は富山大学から非常勤として三原美晴先生に来て頂いて診療しています。眼窩疾患や悪性腫瘍、頭蓋内疾患に伴うものは大学病院へ紹介させて頂いています。検査機器、治療機器も最新のものを揃えたいところですが、今年ようやく OCTA が可能なトプコン社製「トリトン」が配備されました。まだまだ更新したい機器は多くありますが、財源の厳しい自治体病院のため、いくら眼科で業績を上げても 1000 万以上の高額機器は 2~3 年に一度というのが頭の痛いところ。それでも、地域の先生方からの応援や大学から派遣される若い先生のエネルギーに支えられて頑張っております。

【スタッフの紹介】
常勤医師 3 名（加藤剛、福島正樹、本多祐樹）、非常勤医師 1 名、常勤視能訓練士 2 名、非常勤視能訓練士 3 名、外来看護師 3 名で外来診療を行っています。

【診療実績・治療実績】
平成 3 年度の外來患者総数は 9722 名、入院患者総数は 2301 名で、コロナ禍前より 1 割ほど少ない状態でした。手術件数は白内障が 648 件、硝子体が 114 件、緑内障が 41 件でした。抗 VEGF 薬の硝子体内注射は 50~60 件/月です。

24時間・365日。見守り、そして駆けつけます。
特別キャンペーン開催中!
I'm ALSOK!

ALSOKは、とことん、あなたのために。

ALways Security OK
ALSOK
北陸総合警備保障株式会社
代表取締役社長 森本 昇
本社 石川県金沢市松島1丁目41番地 TEL.076-269-8686
富山支社 富山県富山市問屋町2丁目8番地28号 TEL.076-452-2800
高岡支社 富山県高岡市あわら町1番地1号 TEL.0766-21-2112
福井支社 福井県福井市成和1丁目1504番地 TEL.0776-23-1306

新しい発想で医療に貢献します

NOVARTIS ノバルティス ファーマ株式会社
<http://www.novartis.co.jp/>

白内障・硝子体手術装置

EVa オランダ ドルク社
DORC オランダ ドルク社

VacuFlow VTi (Valve Timing intelligence) はピストンを利用した流体制御システムであり Vacuum モード / Flow モードを設定することが可能です

アールイーメディカル株式会社
R E MEDICAL, INC. www.re-medical.co.jp

M.E. Technica
最新のテクノロジーと熟練のクラフトマンシップが
ドクターの要求にお応えします。

株式会社 エムイーテクニカ 本社 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-34-4 TEL: 03-5395-4588
営業所: 札幌/仙台/名古屋/大阪/福岡 <http://www.metecnica.co.jp/>

選択肢をつくる。
希望をつくる。

田辺三菱製薬
<https://www.mt-pharma.co.jp/>

MITSUBISHI CHEMICAL GROUP

TECNIS
Synergy® IOL
with TECNIS SIMPLICITY® Delivery System
OptiBlue™

昼も夜も
スマホから景観まで
すべてのVisionを楽しむために

販売名: テクニス シナジー VB Simplicity
医療機器承認番号: 30200BZX00055000

エイムオー・ジャパン 株式会社
東京都千代田区西神田3丁目5番2号
© Johnson & Johnson Surgical Vision, Inc. 2022

Johnson & Johnson VISION
PP2020CT4618
R804ADFR0-21Q10010

KAI MEDICAL
匠創 SHOSO

DISPOSABLE
MICROSURGERY KNIFE
SL24
スリットナイフ

日本力。 私たちが生産の拠点を置く岐阜県関市は、刀剣の産地として800年の歴史があります。「折れず曲がらずよく切れる」という日本刀の神髄は、日本が誇る鍛造の技術によって、繊細かつ強靭な切れ味となってKAI 鍛造眼科メスにもしっかりと受け継がれています。「匠創」は技術力と創造力を表す漢字を使った新ブランド名で、赤い落款をイメージしたロゴにはKAIのクオリティと誇りが込められています。

販売名: マイクロサージェリーナイフ
医療機器承認番号: 219ABBZX00200000
仕様は変更することがあります

製造販売元
カイインダストリーズ株式会社
医療器事業部 国内営業部

〒501-3992 岐阜県関市小原名1110
Phone (0575) 28-6600 Fax (0575) 28-6611
<https://www.kaimedical.jp/>

QRコード
◀WEBサイトはこちら

新発売

日本標準商品分類番号 | 871319
眼科用VEGF^{®1}/Ang-2^{®2}阻害剤
抗VEGF/抗Ang-2ヒト化二重特異性モノクローナル抗体
生物由来製品、創薬、処方薬医薬品^{®3} 薬価延滞取扱い

バビースモ® 硝子体内注射液 120mg/mL
VABYSMO® solution for Intravitreal Injection
ファリシマブ(遺伝子組換え)硝子体内注射液

注1) VEGF: Vascular Endothelial Growth Factor
注2) Ang-2: Angiopoietin-2
注3) 注意: 医師等の処方箋により使用すること
© F. Hoffmann-Laurie (Suisse) S.A. 登録商標

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については、電子化された添付文書を参照ください。

製造販売元 **中外製薬株式会社** (文獻請求及び問い合わせ先) メディカルインフォメーション部
〒100-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1 TEL.0120-189-706 FAX.0120-189-705 <https://www.chugai-pharm.co.jp/guideline/> (販売情報提供活動に関する問い合わせ先)
Otsuka グループ

2022年5月作成

MANI®
The Ultimate in Sharpness
究極の切味

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地 8-3
お問い合わせ先 TEL 028-667-9911 FAX 028-667-6177
E-mail: seg-dms@ms.mani.co.jp
8-3 KIYOHARA INDUSTRIAL PARK, UTSUNOMIYA, TOCHIGI, 321-3231, JAPAN
Phone: +81286677565 Fax: +81286676177

MANI®
MANI, INC. マニー株式会社

日程	会名	場所	時間	演者
2023年 3月4日(土)	第28回北陸眼疾患シンポジウム	ホテル金沢	18:00～20:00	森和彦先生 (バプテスト眼科長岡京クリニック) 前田直之先生 (湖崎眼科) 桐生純一先生 (川崎医科大学) 川島秀俊先生 (自治医科大学)
2023年 4月16日(日)	第350回金沢眼科集談会	ホテル日航金沢	10:00～13:00	門之園一明先生 (横浜国立大学) 木下茂先生 (京都府立医科大学)
2023年 10月22日(日)	第8回北陸斜視小児眼科の会	ホテル日航金沢	11:00～13:00	未定
2023年 10月28日(土)	第17回北陸オフサルミックフォーラム	ホテル金沢	17:00～19:00	未定
2023年 11月5日(日)	第43回金沢医科大学眼科研究会	金沢医科大学 北辰講堂	13:00～	長岡泰司先生 (日本大学)

日程	会名	場所	時間	演者
2023年 3月18日(土)	第117回富山大学眼科臨床カンファレンス	富山県民会館	18:30～20:30	北上寿一先生 (Land&ruto) 今井尚徳先生 (神戸大学)
2023年 5月20日(土)	第59回とやま眼科学術講演会	ANA クラウンプラザ ホテル富山	18:30～20:30	中尾新太郎先生 (順天堂大学) 森本社先生 (大阪大学)
2023年 6月11日(日)	第87回富山眼科集談会	富山県民会館	13:00～16:30	杉山和久先生 (金沢大学)
2023年 6月17日(土)	第60回とやま眼科学術講演会	ホテルグランテラス富山	18:30～20:30	齊之平真弓先生 (宮田眼科病院) 宮崎大先生 (鳥取大学)
2023年 9月16日(土)	第118回富山大学眼科臨床カンファレンス	富山県民会館	18:30～20:30	未定
2023年 9月30日(土)	第61回とやま眼科学術講演会	ホテルグランテラス富山	18:30～20:30	未定

日程	会名	場所	時間	演者
2023年 5月13日(土)	福井県眼科学術講演会	福井県商工会議所	18:30～	平野隆雄先生 (信州大学) 小幡博人先生 (埼玉医大総合医療センター)
2023年 5月27日(土)	福井県眼科学術講演会	福井県商工会議所	18:30～	高村佳弘先生 (福井大学) 丸子一郎先生 (東京女子医科大学)
2023年 9月2日(土)	福井県眼科集談会	福井県商工会議所	18:00～	未定
2023年 12月2日(土)	福井県年忘れ眼科勉強会	未定	18:30～	未定

“見える”の向こうにあるものを。

03065 千寿製薬株式会社 〒541-0048 大阪市中央区瓦町三丁目1番9号 TEL. 06-6201-2512(代表) URL. <http://www.senju.co.jp> 2018年6月作成

医業経営をトータルに強化
クリニック経営支援

株式会社メディカ・コンサルティング
〒920-0003 石川県金沢市疋田1丁目3番地
(皇経宮グループ内)
TEL: 076-252-0162
<http://www.medicaconsulting.co.jp>

MEDICA CONSULTING